

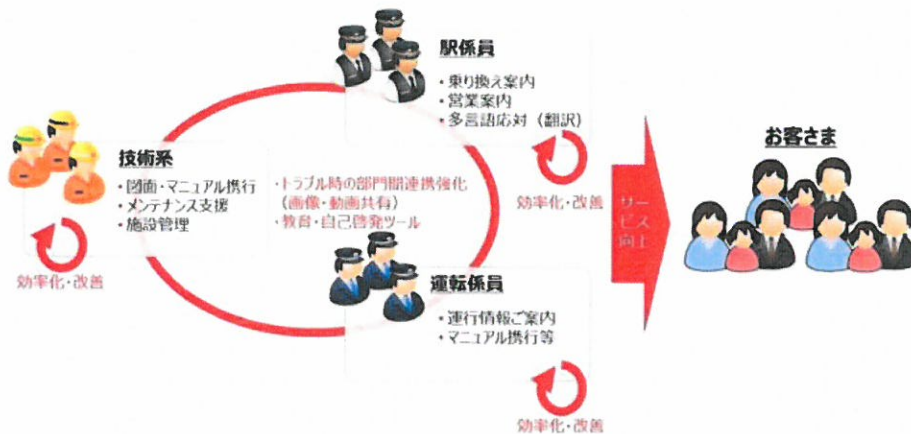
鉄道の安全性向上、お客さまサービスの向上、ワークスタイル・イノベーションを目的に、鉄道係員にiPad、iPhoneを約1,400台導入

2016年8月1日

当社は、駅部門、運転部門、技術部門の係員を対象にiPad、iPhoneを約1,400台導入しました。係員がiPadやiPhoneを業務で使用することにより、社内の情報共有のスピードアップを図り、お客さまへきめ細やかな情報を提供します。このほか、図面・マニュアル類の電子携行、メンテナンス支援、教育用ツールなど、幅広く活用します。

2015年度を初年度とする中期3年経営計画の重点施策のひとつに、ライフスタイル&ワークスタイル・イノベーションの推進を掲げています。今般の導入を通じ、鉄道部門においてもワークスタイル・イノベーションを起こし、創業100周年となる2022年を見据えた新たな成長につなげてまいります。

なお、さまざまな業務シーンで活用するため、係員のiPad、iPhoneの使用にご理解・ご協力をお願いします。



※iPad、iPhoneはApple Inc.の商標です。

<iPad、iPhone導入の概要>

□導入端末と台数、部門

- 導入端末 iPad Air2、iPad mini4、iPhone 6s Plus、iPhone 6s
- 導入台数 約1,400台
- 導入時期 駅部門（全駅）、技術部門（電気・車両・工務） 2016年4月下旬より順次利用開始
運転部門（車掌） 2016年7月下旬より順次利用開始

□活用方法

- 現場状況の迅速な共有
現地の状況を画像や動画、文字情報でリアルタイムに全部門と共有するアプリを使用することにより、対応力の迅速性を高めます。
- お客さま案内強化
翻訳アプリや列車運行情報アプリを活用することで、外国人旅行者や高齢者など、さまざまなお客さまに対してご案内を強化してまいります。

□今後の活用方針

- 規程集・図面の電子携行
常に携行しなければならない規程集や図面などを電子化し、最新の情報を携行することで場所の制約を受けずに閲覧することが可能になります。
- メンテナンス支援
車両・施設のメンテナンス時の管理や作業支援となるアプリケーションを導入してまいります。
- 教育用ツール
自己啓発や係員教育などに活用し、教育支援を行ってまいります。

今後も、お客さまからのご意見や社員からの自発的な発想を取り入れて、さまざまな機能を追加し、ワークスタイル・イノベーションの推進を行ってまいります。

以 上